

川重冷熱工業株式会社

東京本社 Tel. (03) 3615-5821 <http://www.khi.co.jp/corp/kte/>

NO. 2008090

2009年2月12日

**大型貫流ボイラ「I f r i t (イフリート)」
業界トップのボイラ効率98%シリーズを新発売**

川重冷熱工業は、大型貫流ボイラ「I f r i t (イフリート)」(以下、イフリート) ガス焚・最高使用圧力0.98MPa仕様に、従来よりもコンパクトでかつ、大型貫流ボイラとして業界トップのボイラ効率98%シリーズを開発し、2009年4月に新発売します。

大型貫流ボイラ「イフリート」は、

大型ボイラ並の優れた制御方式と高い蒸気乾き度特性
貫流ボイラならではの高效率・コンパクト性

とを併せ持つ新しいコンセプトのボイラとして、2000年に販売を開始しました。その優れた蒸気圧力の安定性、高效率、素早い起蒸という特長から、主に産業用の主熱源機や、コージェネレーションシステムのバックアップ用熱源機などに幅広く使用されています。

今回、新発売する新型「イフリート」は、従来機の優れた特性を引き継ぎながら、新開発の高性能コンパクト缶体を採用することにより、ボイラ効率を従来の96%から98%へ2ポイント向上させています。この性能アップと従来機から引き継いだ連続燃焼制御による高い部分負荷効率により、一般的な三位置制御の小型貫流ボイラと比べ、年間燃料費とCO₂排出量を共に約6%削減することが可能となりました。これは、従来型イフリートの持つ同比約4%という削減率を2ポイント向上させています。

また、ボディーデザインを一新し、設置スペースを当社の小型貫流ボイラと比べ約25%低減させることで省スペースを実現しており、さらに液晶カラータッチパネル方式の操作盤およびLED状態表示灯の採用により、容易な操作性を提供します。

これらの特長により、最も需要の多い「最高使用圧力が0.98MPa以下」の市場のユーザーに「イフリート」の優れた特性を提案します。

今後とも、当社は、ユーザーの要望に応え、省エネルギーや環境負荷低減を実現できるシステム・機器の開発・販売を通じて、地球環境に貢献していきます。

大型貫流ボイラ「イフリート」ガス焼き・最高使用圧0.98MPa仕様の新シリーズの特長は次の通りです。

1. 主な特長

抜群の省エネルギー

- ・ ボイラ効率は98%（蒸気圧力0.49MPa、給水温度15℃、給気温度35℃）を実現。
- ・ 独自のPI制御は、ボイラの部分負荷から最大負荷まで、高いボイラ効率を維持。
- ・ 給水ポンプと押込送風機は、インバータ連続制御を標準とし、部分負荷の消費電力を低減。
- ・ 排ガスO₂制御の採用により、季節変動による空気比のずれを自動補正し、常に省エネルギー運転が可能。

コンパクト

- ・ 従来の当社製小型貫流ボイラ多缶設置で同じ蒸発量の場合、設置面積は約75%となっており、省スペースを実現。

簡単な操作

- ・ 操作を重視し、操作盤にタッチパネル方式を採用。遠くからでも見えるLED状態表示灯で誰にでも一目でボイラの状態が把握可能。

2. 目標販売台数

年間100台

3. 仕様表

機種	IF-3000BGE	IF-4000BGE	IF-5000BGE	IF-6000BGE
換算蒸発量	3000kg/h	4000kg/h	5000kg/h	6000kg/h
最高使用圧力	0.98 MPa			
使用燃料	都市ガス13A中圧			
販売価格	オープン価格			



お問合せ先

川重冷熱工業株式会社 東京本社
営業・サービス総括室 営業・サービス管理部
TEL 03-3615-5821

以上

ご参考

川重冷熱工業株式会社の概要

- | | |
|-----------|--|
| (1) 会社名 | 川重冷熱工業株式会社 |
| (2) 本店所在地 | 滋賀県草津市青地町1000番地 |
| (3) 代表者 | 代表取締役社長 大黒 一豊 |
| (4) 設立年月 | 1972年3月 |
| (5) 資本金 | 14億6,050万円(JASDAQ上場) |
| (6) 事業内容 | ボイラ・空調機器・吸収式ヒートポンプなどの製造、
販売・据付・アフターサービスなど |
| (7) 従業員数 | 519名(2008年10月1日現在) |